

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2020年 10月 1日

事業所名 放課後等デイサービス たけの子 保護者数 44 回収数 31 回答率 70.5%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	24	4	1	2	卓球台もあり喜んでます。利用される人数が増えてきたと子どもから聞きました。	身体を大きく動かすことができるように、外遊びなどを予定しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	22	2		7		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	19	5		7		エレベーター等ビル設置の設備があるため、完全なバリアフリー化は難しいですが、出来るだけ配慮していきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されている	28	1		2	私の希望を全てご考慮いただき嬉しいです。ご相談して本当によかったと思いました。	
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されている	29	1		1	本人の能力を引き出してもらえよう活動を提供して下さって感謝しています。新たな発見もできて本当に驚いています。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7	4	7	13	特殊な状況なので仕方ないと思う。必要性を感じない。機会があったら活動に参加したいと思います。	利用児童以外との交流について、今後検討していきたいと思っています。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	28	2	1		しっかり分かりやすく説明して頂けて安心しています。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	26	4		1	共有ができる方とできない方がいて困る時がある。ラインや送迎時に先生から子どもの状況について丁寧にお話をいただいています。子どもの事をとても理解して頂けていると思っています。	今後も、共通理解が持てるように、継続して情報や課題の共有をしていきます。また、スタッフ間の情報共有も遅滞なく行えるように心がけていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	25	6			ラインで行われている。たけの子通信などを使って親や育児への知識を載せるのは？私が不安に思っている事も一つ一つ丁寧に对应して下さって日々安心しています。	これまでのように、個別の対応以外にも、不安な事や困り事への対応など、保護者向けの情報も定期的に発信できるよう検討中です。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	14	9	5	3	特殊な状況なので仕方ないと思う。コロナの影響で開催は難しいのでは…必要性を感じない。コロナが落ち着いたら開催されると良いと思います。	現在は、新型コロナウイルスの影響もあり保護者会などの開催ができませんでしたが、保護者の方々の情報交換の支援ができるように、定期的に開催を予定しています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	23	1		7	交流ノートを作ってもいいかもと思います。	トラブルに関しては、今後も迅速丁寧な対応を心がけていきたいと思っています。交流ノートについては、今後検討していきたいと思っています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	24	5		2		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	31					
14 個人情報に十分注意している	28	1		2			

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	21	5	5	コロナ対策について保護者に発信してくれ安心です	今後も、契約時に説明を行い、安心してご利用していただけるようにします
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	18	3	10		利用児童も参加する避難訓練は年2回開催しています。今後も予定表でお知らせしていきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしている	31			下記に記載	
	18	事業所の支援に満足している	30	1		下記に記載	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

#### 満足度についての意見

17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントも楽しく先生方や友達にも会え、毎回喜んで参加させてもらっている</li> <li>・学校は行きたくないことがあるけれど、たけの子さんを休みたいといった事が一度もない</li> <li>・とても楽しんでさせていただいてありがたいです</li> <li>・最初から嫌がったり泣く事もなく通えた事業所はたけの子さんが初めてです。本当に毎日「たけの子」と言って楽しみにしています。</li> </ul>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもも楽しんで帰ってくるし、こちらの要求や話を先生方が快く聴いてくださるのが嬉しい</li> <li>・まだ日が浅いとは思えないくらい十分な支援を頂きとても満足しています</li> </ul>

#### 様々な意見から今後の対応について

日々の活動や療育内容についてご理解をいただきありがとうございます。

今年度は、新型コロナウイルスの影響もあり、保護者会や夏祭りの開催、外出しての療育ができませんでしたが、来年度からは開催予定です。また、日々の利用人数も増えており、活発な児童達には、室内だけでは手狭に感じられるかと思えます。天気の良い日は、近くの公園での外遊び等も取り入れ、日々の療育を行っていかようと考えています。

また、保護者向けの情報(子どもとの関わり方や特性の理解など)も定期的に発信する予定です。

これからも、子ども達だけでなく保護者の方々にも寄り添える事業所として、日々精進していきます。